



新年のあいさつ



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。
令和八年の年頭にあたり、清洞会関係者のみなさまに謹んで
新年のお慶びを申し上げます

2026年の干支、馬に関する言葉は「勝ち馬に乗る」という言葉をはじめ、馬は走りぬく、力強い、勝利を目指すといったよい意味でつかわれることが多い動物のため「跳ねる、駆ける、達成する」1年となることを願います。

また、十干十二支は「丙午」。十干の丙は、五行の「火」に属しており、太陽のような激しい熱を、十二支の午は元の植物の状態を表す字では「仵」であり、前の巳年（植物の状態を表す字も同じく「巳」）で成長した植物が、成長を止める時期を表しているため、この二つを掛け合わせて読めば「全力で最大限の成長を目指し、それを成し遂げる年」となります。

「うま（馬）＝（上手）く、行く」にちなみ、
令和八年がみなさまにとりまして、幸多い年となりますようにご健康とご多幸を
心より祈念致しまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

令和八年一月一日



社会福祉法人 清洞会 理事長 高田 泰樹

